

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成22年10月7日(2010.10.7)

【公開番号】特開2009-64285(P2009-64285A)

【公開日】平成21年3月26日(2009.3.26)

【年通号数】公開・登録公報2009-012

【出願番号】特願2007-232173(P2007-232173)

【国際特許分類】

G 0 6 F 12/16 (2006.01)

G 0 3 B 21/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/16 3 4 0 Q

G 0 3 B 21/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月20日(2010.8.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光源の光を用いて画像を投射する画像投射部と、
前記光源への供給電力を制御する電力制御部と、
前記電力制御部へ出力される指令信号の制御を行うシステム制御部と、
揮発性メモリと、
前記揮発性メモリに記憶されたデータを記憶する不揮発性メモリと、
外部電源から前記電力制御部への供給電圧を生成するために用いられるコンデンサを備えた電源部と、を有し、
前記システム制御部は、前記外部電源が遮断した場合に、前記コンデンサの蓄積電荷により生成された電圧を利用して、前記光源を消灯させるための動作を行った後に、前記揮発性メモリ内のデータを前記不揮発性メモリに記憶させることを特徴とする投射型表示装置。

【請求項 2】

前記投射型表示装置は、前記システム制御部と前記電力制御部との間にスイッチ部を有し、

前記スイッチ部は、前記電源部に設けられた入力電圧レベル検知部からの信号により、前記システム制御部と前記電力制御部との間を遮断することを特徴とする請求項 1 に記載の投射型表示装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

上記目的を達成するため、本発明の投射型表示装置のうち代表的な一つは、光源の光を用いて画像を投射する画像投射部と、前記光源への供給電力を制御する電力制御部と、前記電力制御部へ出力される指令信号の制御を行うシステム制御部と、揮発性メモリと、前

記揮発性メモリに記憶されたデータを記憶する不揮発性メモリと、外部電源から前記電力制御部への供給電圧を生成するために用いられるコンデンサを備えた電源部と、を有し、前記システム制御部は、前記外部電源が遮断した場合に、前記コンデンサの蓄積電荷により生成された電圧を利用して、前記光源を消灯させるための動作を行った後に、前記揮発性メモリ内のデータを前記不揮発性メモリに記憶させることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】